

令和2年度「桐生を好きな子供」を育てる事業 調査票

所属名	桐生市立梅田南小学校	記入者	臼井 一子	電話 (内線)	0277-32-1400
-----	------------	-----	-------	------------	--------------

分類 記号	事業名	事業(活動)概要	実施時期	回数・ 延べ時間 (単位時間= 45分or50分)	実施時間 帯	実施場所	対象	延べ人数	連 携 (団体名・施設名等)	子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ 活用
B	季節の自然探し (生活科)	学校周辺を散策しながら、虫や草花や木々の様子を観察し、季節ごとの変化を感じとる。	通年	4回・各2時間	授業内	学校周辺 校庭	小1年	15名		・季節により木々や草花、虫などに変化があることが分かった。秋の虫とりは、特に楽しかった。	
B	校外学習 (生活科)	ぐんま昆虫の森を利用し、昆虫採集や昆虫館探検を通して、昆虫の様子を知る。また、昆虫や自然環境について、興味や関心をもったことを観察したり調べたりする。	10月	1回、5時間	授業内	ぐんま昆虫の森	小2年	18名	ぐんま昆虫の森	・昆虫の体のつくりを知ったり、秋の昆虫を見つけたりすることができた。	
B	カヌー体験	梅田湖でのカヌー体験	9月	1回、2時間	授業内	梅田湖	小5年	16名	グランボレ	・カヌー体験により、梅田の自然を肌で感じる事ができた。また、集団行動の大切さも学ぶことができた。	
C	校外学習 (生活科)	桐生の町や公共施設のよさを実感する。公園での活動を楽しむ。	10月	1回・5時間	授業内	桐生が岡 動物園 遊園地	小1年	15名	桐生が岡動物園 桐生が岡遊園地	・動物を見学したり、飼育の仕方を学んだりして、生き物に親しみをもつことができた。 ・グループ行動での動物調べや乗り物に乗ったことが楽しかった。	

令和2年度「桐生を好きな子供」を育てる事業 調査票

所属名	桐生市立梅田南小学校	記入者	臼井 一子	電話 (内線)	0277-32-1400
-----	------------	-----	-------	------------	--------------

分類 記号	事業名	事業(活動)概要	実施時期	回数・ 延べ時間 (単位時間= 45分or50分)	実施時間 帯	実施場所	対象	延べ人数	連 携 (団体名・施設名等)	子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ 活用
C	町たんけん	「MAYU」を利用し、梅田地区の店舗や施設を見学し、そこで働く人の様子や店内の様子を調べる。	11月	1回・4時間 (その他授業時間を含む)	授業内	梅田地区内の店舗・施設	小2年	18名	梅田公民館、 梅田郵便局、香雲堂、 桐生信用金庫、 ふじくら商店、 スギドラッグ、 カインズホーム 群馬大学 社会福祉協議会	・地区内にある店舗や施設の見学をしたり質問をしたりすることで、工夫や役割に気付くことができた。梅田地区をより知ることができ、愛着がわいた様子であった。 ・MAYUの乗車を通して、環境にやさしい乗り物があることに気付くことができた。 ・低速バスに乗車したことで、梅田地区のよさを再確認することができた。	
C	MAYUに乗ろう	MAYUの乗車をとおして、低速電動バスのよさに触れる。	11月	1時間	授業内	学校の周辺	小1年	17名	群馬大学 社会福祉協議会	・MAYUのよさや特徴に気づくことができた。 ・低速バスに乗車したことで、梅田地区のよさを再確認することができた。	
D	米作りに挑戦 (総合的な学習の時間)	学校近くの田んぼを借り、餅米作りを種まきから体験する。	通年	延べ35時間 (1年間を通して学習)	授業内	学校近くの田んぼ	小4年	17名	地域の農業従事者・保護者	・農家の人の苦労があつて、ぼくたちは、毎日ご飯が食べられるのだと分かった。 ・米作りの仕事の大変さを体験を通して知った。	
D	社会科見学 (社会科)	桐生市消防本部を見学し、消防署の仕事を理解したり、災害を防ぐために努力している人々の活動を理解する。	5月 1月	1回・3時間	授業内	桐生市消防本部	小3年	20名	桐生市消防本部	・私たちの安全で安心な生活を守っていただいている消防署の方々の活動の様子を知ることができた。	

令和2年度「桐生を好きな子供」を育てる事業 調査票

所属名	桐生市立梅田南小学校	記入者	臼井 一子	電話 (内線)	0277-32-1400
-----	------------	-----	-------	------------	--------------

分類 記号	事業名	事業(活動)概要	実施時期	回数・ 延べ時間 (単位時間= 45分or50分)	実施時間 帯	実施場所	対象	延べ人数	連 携 (団体名・施設名等)	子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ 活用
D	社会科見学 (社会科)	自分たちの生活に密接に関係している清掃センターの施設を見学し、その様子や役割を理解する。	10月	1回・2時間	授業内	桐生市清掃センター	小4年	17名	桐生市清掃センター	・今の処分場も、何十年後には、使えなくなってしまうことが分かり、ゴミを減らそうと思った。	
D	梅田きゅうりのPR大作戦(総合的な学習の時間)	地元の梅田きゅうりづくりの将来に目を向け、特徴を学び、より深く知ることで、地元特産のきゅうりを大切に育てる心育てる。	7月	1回・延べ 10時間(そ 他授業 時間を含 む)	授業内	地元のきゅうり農家	小5年	16名	地元のきゅうり農家	・農家からきゅうりの育成方法や、実際の収穫体験をさせていただいたことで、地元の特産について考え、より大切にすることができた。	
B	校外学習(理科)	梅田2丁目にある砂防ダムを見学し、洪水や土砂災害を防ぐ工夫を学ぶとともに、近くの地層を見学し、地層のつながりについて理解する。	10月	1回1時間	授業内	梅田2丁目の砂防ダム	小6年	30名	野村建設	・砂防ダムを近くで見ることによって洪水や土砂災害を防ぐ工夫を知ることができた。 ・地層のつながり及び、地層をつくるものをりかいすることができた。	